

## ～道の途中に鳴る～の活動報告

- i) 全公演共通
- ii) 積極的取り組みについて
- iii) 活動の詳細

～道の途中に鳴る～の活動報告

i) 全公演共通

AFF対象全公演の宣伝活動として、「全公演のまとめフライヤー」と「広告宣伝用サイト」を作成いたしました。実際に印刷やSNS等を用いて、多くの方に当団体や本公演の認知を拡大させるための活動を積極的に実施しました。

### 全公演のまとめフライヤー

音楽と絵画が共鳴する祭典  
今宵も何処かで芸術が鳴っている

2021.12.10 fri 張利幸 七嶋る

2021.12.12 sun 道の途中に鳴る

2021.12.18 sat のこさね島に鳴る

2021.12.24 sun 崖の上のサーカスに鳴る

2021.12.26 sat 崖の上のサーカスに鳴る

2021.12.26 sat シンライズカフェに鳴る

主催 | 任意団体「火点し工房 音鳴り」  
共催 | オフィス長山、オトナリ  
企画 | 株式会社 Re・Side

本公演は、新型コロナウイルス感染症対策を徹底し、ご来場のお客様がマスク、ステータスなど感染予防の安全を怠りません。火点し工房「音楽家としての芸術活動と感染予防対策」の取り組みを公開した文化活動。各公演に、「必ずマスク着用を促すための文化芸術活動の充実支援事業」の採択を受けて実施しております。

AFF  
AFF for the Future

### 詳細

作成者：中塚 貴志  
<https://sites.google.com/view/nakatsukakiku>

掲載内容

- ・アーティスト写真
- ・各公演概要
- ・広告宣伝用サイト
- ・AFFのロゴ
- ・注意事項

効果：当団体がシリーズ公演を実施していることを多くの方に認知をしていただける好材料となり、また、アーティストの方々からは宣伝がし易いというお声をいただきました。

### 広告宣伝用サイト

【ページ上部】

音楽と絵画が共鳴する祭典  
今宵も何処かで芸術が鳴っている

崖の上のサーカスに鳴る Vol.01/02

詳しく見る

【ページ下部】

火点し工房  
Hitomoshikoubou Otonari

企画 | 株式会社 Re・Side

共催 | オフィス長山、オトナリ

主催 | 任意団体「火点し工房 音鳴り」

お問い合わせ  
03-5422-4422 (平日 9時～18時)

### 詳細

作成者：株式会社Re・Side  
<https://www.re-side.net/>

URL：<https://otonari-ninaru.com/>

掲載内容

- ・各公演毎のフライヤー（詳しく見るボタン）
- ・各公演情報
- ・演者プロフィール
- ・チケット購入のご案内※PassMarketとリンク
- ・公演ポリシー
- ・「火点し工房音鳴り」のTwitterとのリンク

効果：デザインこそシンプルですが、当団体がシリーズ公演を実施していることを多くの方に認知をしていただける好材料となり、また、アーティストの方々からは宣伝がし易い、活動の実績が出来て嬉しいというお声をいただきました。

過去の実績について、整理した内容は以下の通り。

- ・ オフィス後山として、**フォーク/ボサノバ/弾き語り**を中心に公演を企画・実施して参りました。
- ・ 企画の手法として、**代表**がライブハウスや出演者と交渉、コロナ感染症予防策の注意喚起を行い、当日は音響担当として事前リハーサルを行った上で、公演を実施しました。
- ・ **出演者が一組1時間で順番に演奏を実施していました**。また、**演出家を入れる**、といったこともしたことがありませんでした。
- ・ **広報広告は、代表がフライヤーを作成し、DM・Twitterでお知らせする手法**を採用していました。
- ・ 公演終了後に、**チケット収益を主催者である代表が収受し、その後、収益金額に基づいて、ライブハウス・出演者・企画者・他の技術者へ報酬の支払い**をしておりました。

## ● ～道の途中に鳴る～における本団体の「積極的取り組み」について

## 〈積極的活動〉

- ・ 当団体の代表である後山直大は、**これまで主催した公演にて画家とコラボレートしたことはありませんでした**。
- ・ 本公演では、積極的な活動として、**芸術分野の垣根を越えて、画家と協力関係を構築し、これまでに無い「芸術空間」を演出し、創造的なアートを構成**することを意識し、実施しました。
- ・ ただ単に音楽を演奏するだけでなく、**音楽からインスピレーションを受けた画家が即興で絵を描く「ライブペインティング」を実施**いたしました。ペインティングされた絵画は、その場で画家が感じたこと、また、絵画のイメージについて解説し、**観客に音楽だけではない視覚的な芸術を感じてもらうこと**を狙いとしてしました。
- ・ また、「ライブペインティング」を実施するBecさんは、**アメリカ人画家として活躍**してきました。アメリカにてこれまで培ってきた経験を講話してもらうことで、**英米圏の文化に触れる機会を作り、異文化交流の機会創出**を企図しました。
- ・ 演出家だけでなく、**演奏者自身も、画家との「ライブペインティング」によるコラボレートは初めて**です。  
※画家：Bec
- ・ 観客、認知の拡大を図り、これまでのTwitterやDM以外の広報手法として、**広告サイトを活用した宣伝にもチャレンジ**しました。
- ・ 出演料、ライブハウスの貸与費用などは、**本団体の資金から捻出**しました。また、**チケット収益は、これまでの分配形式ではなく、団体の収益として計上し、決算書を作成**します

## 《積極的活動における申請時からの変更点》

- ・ インスタグラム広告の廃止。
- ・ スケジュールの都合で演者変更。 たけだあすか辞退 ※申請時のRebecca = Bec

## ～道の途中に鳴る～の活動報告

## iii) 活動の詳細

## ▶主要キャスト

当該公演における主要キャストをご紹介します。

出演者	
氏名	ヒメノアキラ
HP	<a href="http://himenoakira.net/">http://himenoakira.net/</a>
コロナ影響	ライブ本数：月5本 コロナ後は月1～2本
経歴	2000年に姫野アキラでメジャーデビュー。 これまでシングル7枚、アルバム6枚、ミニアルバム1枚をリリース。 ラジオ番組のパーソナリティやコンビニの店内放送コーナーを持つなど幅広く活動。2019年に拠点を京都へ移し、自身の音楽活動と並行して、ボーカルトレーナーや京都芸大でのゼミの講師など、若者の育成にも活動の幅を広げている。 ※HP参照

出演者	
氏名	Bec
インスタグラム	<a href="https://www.instagram.com/thebeckx2/">https://www.instagram.com/thebeckx2/</a>
経歴	画家・劇作家  2002 graduated from Flagler College in Florida. BA Graphic Design Illustration 2003-2005 Web Designer 2005- Kansai Gaidai 9 month study abroad 2006- graduated University of West Florida, BA International Studies and Economics 2007- Came to Osaka to work  From 2007-2017 drawing and painting and amassed a collection of over 100 pieces of art Oct 2017- first Solo gallery show, Osaka igu_m_art gallery 2018- The Purple Line Group art exhibition 2019, 2020, 2021 Parade of Fools group portrait exhibition

## ～道の途中に鳴る～の活動報告

## iii) 活動の詳細

出演者	
氏名	後山 直大
経歴	<p>ギター弾き語り 唄い手・当団体代表</p> <p>～高槻市出身の唄い手～  2009年よりギターや歌を始め、同時に楽曲製作を開始。  2010年より大阪・京都を中心にライブ活動を開始。  2018年8月 火灯し喫茶すずかけを独立・開業  2021年4月～ イベント企画・運営、音響事業、アーティストマネージメントを主とするオフィス後山の代表  2021年8月 任意団体「火点し工房 音鳴り」設立</p> <p>憂いの中に救いを、切なさの中に愛を、優しさの中に毒を。  それらを持ち合わせた内面、紡ぐ言葉たち。  水墨画、活け花、水滴を落とす紫陽花、などあらゆる形で評される、極繊細な音を  静寂に紡ぐ独特の音楽性と、第一声で心を掴む歌声の持ち主。  複雑なものを可能な限り削ぎ落とした音たちは、憶えの無い懐かしさすら思い起こす。  音楽ジャンルは、文学。</p> <p>過去にはDDD PresentsダンスエクササイズDVD  『Baila Baila Vol.5』の収録曲「Ven a bailar」の  スペイン語での作詞を担当した実績を持つ。</p>

## ▶主要スタッフ

当該公演における主要スタッフをご紹介します。

音響/機材運搬/機材設営・撤去/演出	
事業者名	オフィス後山
HP	<a href="https://ushiroyamanaohiro.wixsite.com/ushiroyamanaohiro">https://ushiroyamanaohiro.wixsite.com/ushiroyamanaohiro</a>
経歴	<p>アーティストのマネージメント、演奏会を企画、実施等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 実績詳細 <ul style="list-style-type: none"> <li>・月平均2～3本の演奏会を企画、実施</li> </ul> </li> <li>▶ 業務詳細 (Second rooms・すずかけ記載の業務は継続実施) <ul style="list-style-type: none"> <li>・ブッキング、交渉 ・ イベント企画、営業、運営 ・ 音響、PA ・ 照明</li> <li>・カメラマン (宣材写真、ジャケット撮影) ・ レコーディング</li> <li>・フライヤー作成 ・ SNS発信 ・ ライブ配信 (youtube)</li> <li>・機材の運搬、設営 ・ アーティストマネージメント、プロモーション</li> </ul> </li> </ul>



## ～道の途中に鳴る～の活動報告

## iii) 活動の詳細

**本公演は下記の通り実施しました。**

〈会場及び公演スケジュール〉

道の途中 ( <https://michinotocyu.com/>) 18:00open/18:30start

〈演目〉

「フォーク/ピアノ弾き語りを主軸とした音楽家同士の芸術的邂逅や他芸術様式との融和・融合を企図した文化芸術」

〈チケット〉

大人2,500円 中学生以下 無料

HP記載の電話番号やメールアドレスからの問い合わせで販売からの問い合わせで販売 Pass Marketの利用

関西公演の2回目となる京都府南端市にある道の途中での開催です。周りに民家が少ない、Wifiの電波も届かないような立地ではありますが、多くのお客様がわざわざ車やタクシーでご来場くださいました。

## 公演のフライヤー

## 詳細

2021.12.12 sun  
道の途中  
に鳴る

会場 | 道の途中\_京都・南丹  
開場 | 18:00 \_ 開演 18:30  
定員 | 30名 \_ 入場制限のため要予約  
料金 | ¥2,500\* \_ food charge  
\*中学生以下無料  
出演 | ヒメノアキラ、後山直大、Bec

会場チケット購入\_当日店頭

AFF  
AFF for the future

本公演は、新型コロナウイルス感染予防対策を講じ、ご来場のお客様及びキャスト、スタッフなど公演関係者の安全と安心に努めて参ります。

作成者：中塚貴志

( <https://sites.google.com/view/nakatsukakika/ku>)

掲載内容

- ・アーティスト写真、情報
- ・公演詳細
- ・AFFのロゴ
- ・注意事項

説明：関西公演に関しては、同一のデザインで統一感を出し、シリーズ性を高めたフライヤーを作成しました。「道の途中」という単語と本公演の標語「に鳴る」が上手くマッチし、好評を得ました。

## 写真①

## 詳細



【左】  
主要キャストのお三方。左からヒメノアキラさん、Becさん、後山です。  
※後部にあるのはライブペインティング後の絵画です。

【右】  
Becさんの衣装は、今回の公演内容・演奏場所に合わせ、自前でご準備された着物を来てくれました。

写真①



詳細

道の途中のセッティングされた様子です。主要キャストであるBecさんはコンセントレーションを高めております。

写真②



詳細

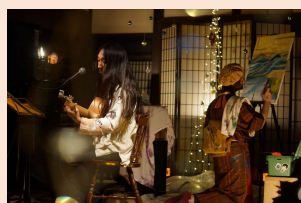
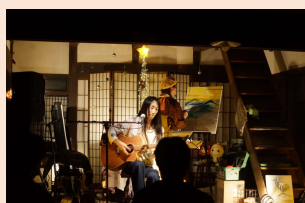
主要キャストのヒメノアキラさんの歌唱の様子です。メジャーデビューしているだけあって、素晴らしい演奏でした。



背景の照明や曲順、空間の演出はオフィス後山による手ほどきがなされており、演奏場所の元来持つ雰囲気とあいまって、創造的な空間を構成することが出来ました。

## 写真③

## 詳細



## 【上部】

主要キャストである後山とBecの「ライブペインティング」によるコラボレートです。後山がBecさんの紹介をしつつ、ライブペインティングに関する説明をしている場面です。

## 【中央左右】

演奏が始まり、演奏者の隣でライブペインティングを行っています。後山の曲がフォーク調で、「日本」を想起させたせいか、Becさんの絵もそのような傾向が表れたそうです。

また、後山もアーティストとして、絵画にインスピレーションを受ける部分もあり、互いに芸術的相乗効果を生み出したと言える公演となりました。

## 【中央一枚】

ご来場されたお客様とBecがコミュニケーションを取っている場面です。Becさんはマスクをしない派ということもあり、お客様には十分に距離を取るよう指導しております。写真では近しく見えますが、実際は距離が十分空いている状況です。

現代画家にインスピレーションを受けて、画家として活動しているBecさん、ご来場されたお客様とも海外の画家さんについて話をするなど、大変盛り上がった公演となりました。

## 【下部】

ライブペインティングによって完成した絵画。



※ ～道の途中に鳴る～前記、画像の拡大



会場 | 道の途中\_ 京都・南丹  
開場 | 18:00 \_ 開演 18:30  
定員 | 30名 \_ 入場制限のため要予約  
料金 | ¥2,500\*\_ food charge  
\*中学生以下無料  
出演 | ヒメノアキラ、後山直大、Bec

🎫 会場チケット購入\_ 当日店頭

2021.12.12 sun

# 道の途中 に鳴る

主催 - 任意団体“火点し工房 音鳴り”



本公演は、新型コロナウイルス感染予防対策を講じ、ご来場のお客様及びキャスト、スタッフなど公演関係者の安全と安心に努めて参ります。











